

第39回

認知症の人と家族への援助をすすめる // 全国研究集会 in 香川



開催日 ▶ 2023年10月22日(日)



テーマ

はじ
「創める Hajimeru」—未来を見据えた家族・医療・介護・地域それぞれの在り方—

2023年10月22日(日) 高松市の香川県民ホール レクザムホールにて第39回全国研究集会 in 香川を開催します。

新型コロナウイルス感染症の状況を考慮して、ハイブリッドでの開催に向けて準備を進めています。

「家族の会」は、43年前に“つどい”から始まり結成されました。その後、介護保険も導入され、施策が進み、「痴呆」から「認知症」へと呼称が変わりましたが、認知症の人と家族への支援は、未だ十分とはいえません。

また、2023年に承認されるであろう新薬と、新薬の対象とならない認知症の人への支援などを改めて考える研究集会にしたいと思います。



体験や実践を募集しています

●●● 上記のテーマを踏まえ、下記の2部門の発表を募集しています。 ●●●

① 体験部門

- ・認知症ご本人による発表、伝えたいことなど
- ・介護家族による発表

② 実践部門

- ・行政、公的機関での制度や取り組み
- ・認知症ご本人や介護家族と医療・介護従事者との関わり
- ・若年性認知症への取り組み・支援の実践例
- ・その他、認知症ご本人・家族と、住みなれた地域の人とのつながりに取り組んだ実践例

発表者：立場や職種を問いません。どなたでも応募できます。

■発表時間：口述発表 15分以内

■応募方法：発表テーマとその内容(約1,000字程度)、住所、氏名、年齢、職業を明記して、メールまたは郵送でお寄せください。選考結果については後日お知らせします。

■応募先：(Eメール) office@alzheimer.or.jp

(郵送) 〒602-8222 京都市上京区晴明町811-3 岡部ビル 2F

「家族の会」本部事務局 全国研究集会 体験・実践発表係

■応募締切：2023年6月16日(金)